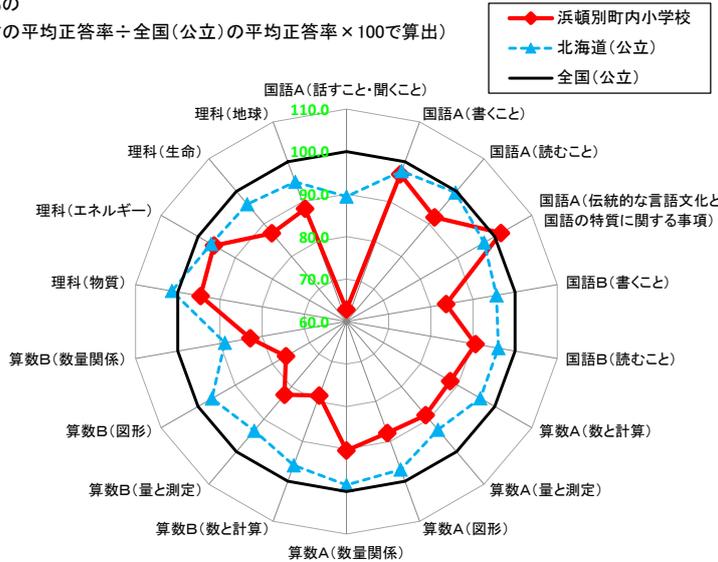


■ 浜頓別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:30名)

【教科全体の状況】

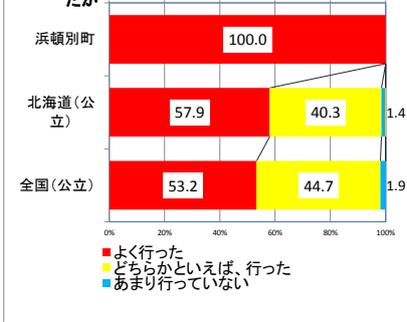
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

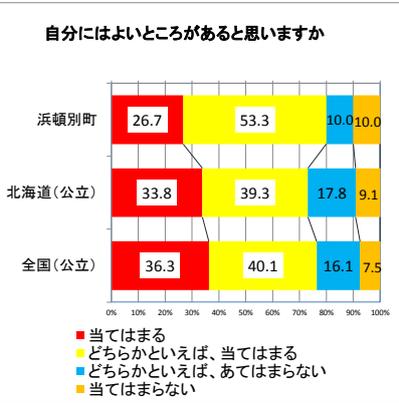
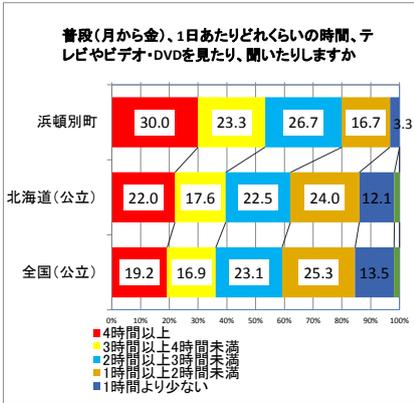


【学校質問紙調査】

国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか

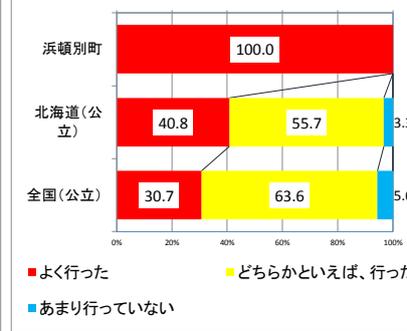


【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】

様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか



【分析】

教科	○ 国語Aでは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。	○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行ったことにより、基礎的・基本的な内容が定着し、国語Aの「伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「普段(月から金)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」という質問に対して、「4時間以上」と回答した児童の割合が全国及び全道より多い。 ○ 「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を下回っている。	○ 学力の定着度に個人差が大きいことから、学校全体で組織的に朝学習、宿題(家庭学習)、放課後学習等に取り組み、基礎的・基本的な知識の習得を目指す指導を徹底する必要がある。
学校質問紙	○ 「様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするよう発問や指導をしましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。	○ 特に算数科を最重点教科として、四則計算の復習を行うなど、個々の学習状況に応じた支援を継続するとともに、全校体制による学力向上の方策や教育課程の編成について検討する必要がある。

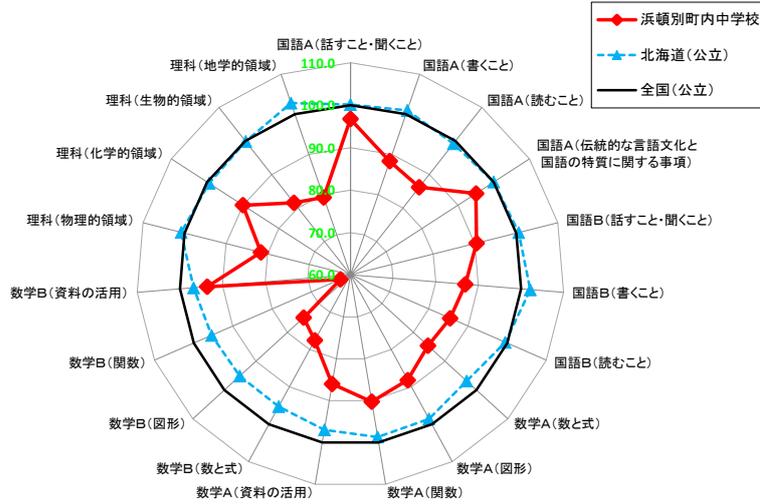
【浜頓別町の学力向上策】

- ◎ 浜頓別町小中交流委員会・浜頓別町教育研究会と連携した小・中連携の推進
- ◎ 「学校支援地域本部事業」による各学校独自の学力向上策の推進
- ◎ 指導過程や板書、ノート指導、学習規律などを全校で統一した授業実践の推進
- ◎ 「分かる授業」づくり、ピア・サポートの導入、道徳の時間の充実等、子どもの自尊心を育てる取組の推進
- ◎ ティームティーチングや習熟の程度に応じた指導の工夫・改善

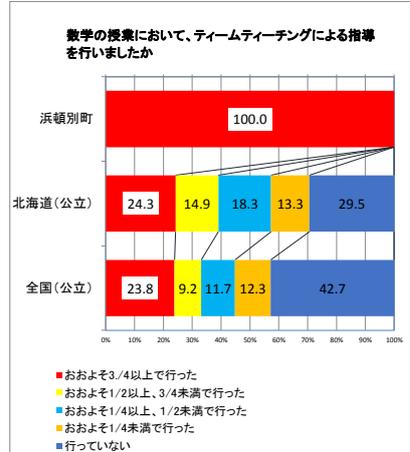
■ 浜頓別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:24名)

【教科全体の状況】

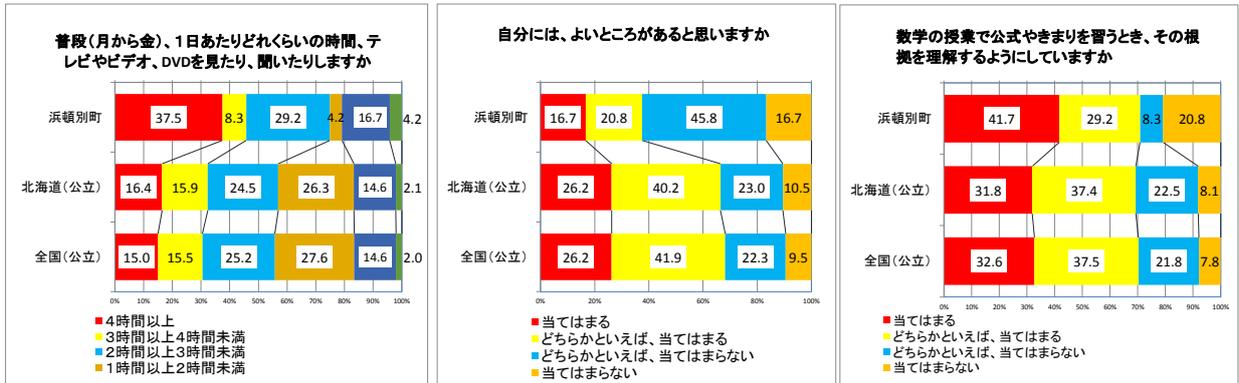
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」で、他の領域と比べて、全国に最も近い。 ○ 数学Bでは「資料の活用」で、他の領域と比べて、全国に最も近い。 ○ 理科では「化学的領域」で、他の領域と比べて、全国に最も近い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、チームティーチングによる指導を計画的に行ったり、公式やきまりの学習で、その根拠を理解させる指導を継続的に行ったりした結果、数学Bの「資料の活用」で全国に近付いたと考えられる。 ○ 数学Bの「数と式」、「図形」、「関数」で全国平均を大きく下回っていることから、定着度の低い学習内容を洗い出すとともに、チームティーチング、習熟の程度に応じた指導等の指導体制を工夫したり、言葉や図、式、グラフを用いた言語活動を充実したりする必要がある。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「普段(月から金)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」という質問に対して、「4時間以上」と回答した生徒の割合が全国及び全道より多い。 ○ 「数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「はまちゅうスタンダード」(学習の約束)に基づく、一貫した指導を継続して行い、学習規律の徹底を図る必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業において、チームティーチングによる指導を行いましたか」という質問に対して、「おおよそ3/4以上で行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

【浜頓別町の学力向上策】

- ◎ 浜頓別町小中交流委員会・浜頓別町教育研究会と連携した小・中連携の推進
- ◎ 「学校支援地域本部事業」による各学校独自の学力向上策の推進
- ◎ 指導過程や板書、ノート指導、学習規律などを全校で統一した授業実践の推進
- ◎ 「分かる授業」づくり、ピア・サポートの導入、道徳の時間の充実等、子どもの自尊感情を育てる取組の推進
- ◎ ティームティーチングや習熟の程度に応じた指導の工夫・改善